

ハッピーアースデイ大阪2024 実施報告書



2024年

3月23日(土)11:00~17:00 ※雨天のため15:00に終了

3月24日(日)10:00~16:00

場所：久宝寺緑地（大阪府八尾市西久宝寺323）

主催：ハッピーアースデイ大阪実行委員会

共催：都市公園久宝寺緑地指定管理共同体

久宝寺緑地管理事務所

後援：大阪府・八尾市・八尾市教育委員会・八尾市社会福祉協議会

目次

- 01 — ハッピーアースデイ大阪とは
- 02 — 実行委員企画
- 03 — タイムスケジュール
- 04 — ステージ企画
- 05 — 出店
- 06 — 広報
- 07 — 協賛
- 08 — 会場図・収支報告

ハッピーアースデイ大阪とは

アースデイとは、「地球のことを考え、行動する日」のことです。

ハッピーアースデイ大阪のイベントにはたくさんのブースが並んでいますが、ただのマーケットではありません。人や地球に優しい、ストーリーをもったこだわりの品々、そして体験しながら考え、学べるワークショップもあります。それらはきっと、未来に向けた新しいライフスタイルやアクションを私たちに提案してくれることでしょう。私たちが暮らしている社会（地球）には多くの問題がありますが、まずは知ることからはじめ、新しいライフスタイルを実践することで大きなアクションを起こすことができると考えています。



団体としてのビジョン

『大阪からみんなでつくる、ハッピーな地球。』

—Our Action for Earth—

18世紀の産業革命以降、技術の進歩と共に人間の暮らしは便利で豊かになったものの、結果として地球に大きな負荷をかけることにつながりました。人々が地球の危機に気づき、地球規模で考え始めたのはアメリカでアースデイが始まった50年前の話です。現在では、環境問題・社会問題について考えることは当たり前になってきましたが、未だ解決には至っていません。大きな分岐点と言われている2030年までに現状を改善できなければ、さらに深刻な気候変動が起こると言われています。

ハッピーアースデイ大阪は、地球上で起こる問題に対して活動している人たちの想いを発信できる場を提供すると共に、地球上の課題や解決策に関して意見を共有できる場をつくっています。

私たちは今まで、行動を起こしたいと考える人たちの背中をそっと押してあげられる存在になりたいと思い”One Step for Action”を理念として掲げてきました。

しかし、持続可能な社会を作っていくために、一人一人の行動が求められる社会の中で、”One Step for Action”のその先へと、歩みを進める必要があるのではないかと感じました。

自分たちが暮らす環境を守っていくためにも、地球環境問題・社会問題は誰もが真剣に考え、行動しなくてはならない課題です。同じ想いを持つ人たちを受け入れ、いっしょに行動する。さらに、無関心の人たちに地球の問題を考えてもらうきっかけをつくり、いっしょに地球を変えていく。「みんな」の輪を広げ、人も地球もハッピーな未来を目指して一歩ずつ行動していきます。

私たちハッピーアースデイ大阪は、この大阪から皆さんと共に、全ての生きものにとって幸せな地球をつくりたいと考えています。

ハッピーアースデイ大阪2024
実施報告書



イベント概要

イベント名	ハッピーアースデイ大阪2024
開催日時	2024年3月23日（土） 11:00～17:00 3月24日（日） 10:00～16:00 ※3/23は雨天のため15:00に終了
開催場所	久宝寺緑地修景広場周辺
主催	ハッピーアースデイ大阪実行委員会
後援	大阪府・八尾市・ 八尾市教育委員会・八尾市社会福祉協議会
出店	57店舗（2日間合計） ※内26店舗は悪天候のため、出店をキャンセルされました。
協賛	18企業
企画協賛（備品提供）	1企業
来場者数	2,400人（2日間合計）
当日ボランティア	35人（2日間合計）



イベント開催の目的

ハッピーアースデイ大阪は、都市の中に存在する緑とオープンスペースを有する久宝寺緑地にて、府民とのパートナーシップにより、さまざまな方が参加できるイベントとして、アースデイ開催を周知します。出店者、周辺住民の方を含めた来場者の皆さんが、ハッピーアースデイ大阪のキーワードである「平和」「人権」「環境」を伝えるためのコンテンツを通して自分との関係を見つめ直し、行動を起こすきっかけの場所になることを目的とします。



今年のテーマ

『大阪からみんなで作る、ハッピーな地球。』

団体のビジョンをより多くの人に知っていただくために、今年度はテーマの代わりに、ビジョンを大きく掲げることにしました。私たちが起こすアクションや、出店者様の日ごろの環境に対する様々なアプローチをより多くの方に知っていただき、ハッピーな地球を目指すみんなの輪をさらに大きく広げていきたいと考えています。





実行委員企画

ハッピーアースデイ大阪実行委員による企画を4つ実施しました。

【食品ロスチーム】

私たちの想い

- ・食品ロスはとても身近な問題。食品ロス問題の現状を知り、日ごろから食べ物を大切にするという意識をもっと持ってほしい。
- ・食品ロスを減らすためのさまざまな取り組みを知り、実践してもらいたい。

①展示（出店者様のインタビュー記事）

ハッピーアースデイ大阪2024に出店して下さった（出店予定含む）出店者様に「食品ロスを減らすための取り組み」や「商品のこだわり」についてインタビューしました。展示を見た来場者様から「この取り組みを試してみたい」というお言葉を聞くことができました。



②ワークショップ

ラピスプライベート様から提供していただいたお野菜絵の具を使用し、塗り絵をするワークショップを開催しました。提供いただいた絵の具は形が「へんてこりん」であることから、規格外とされたお野菜から作られています。このワークショップは、食べ物の新たな使い道を知って頂きたいという想いで企画しました。子どもから大人まで楽しんで食品ロス問題について学んでいただくことができました。





【気候変動・防災チーム】

私たちの想い

- ・気候変動の現状について理解し、その影響について知ってもらうことを目的としています。気候変動の必要な対策を知り、考えてもらいたい。
- ・災害のニュースを見て、防災の知識があれば助かる命があったのかなと思っていました。自分が被害に遭った時、正しい行動がとれるのかこのイベントを機に確認してほしい。

①展示

気候変動と防災の知識についてパネルにまとめて展示しました。気候変動面では、温暖化の現状とその影響による災害の激甚化を伝えることができました。防災面では災害が起きた時の対策や、便利な防災サイトを紹介しました。



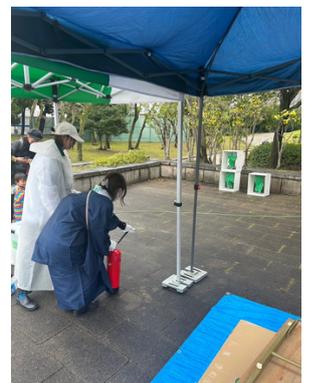
②ワークショップ

YesNoチャートを用いて日々の生活の中での気候変動の取り組みや災害への対策のチェックシートを作成しました。来場者様からも「日々の生活で意識すべきことを改めて学びました」という声をいただきました。



③防災イベント

展示で学んだ防災の知識をより深めてもらおうと思い、企画しました。内容としては、①ジャッキを用いた救出訓練、②担架レース、③消火訓練を行いました。ジャッキ→担架→消火訓練の流れで救出から鎮火までの実践的な流れを想定しました。雨の影響で想定した通りにはできませんでしたが、来場者様には普段できない防災訓練の体験を提供できたと感じています。





実行委員企画

【アースシネマチーム】

私たちの想い

世界中で起こっている社会課題を映像を通して知ってもらいたいという想いで「アースシネマ」を企画しました。さらに映像を観るだけでなく感じた事を自由に語り合える「公園かたる一む」、そして会場内だけでなくSNSを使ったラジオ番組を作り、実行委員の想いを発信しました。

①アースシネマ

映像を通して社会問題に触れてもらうために設置した映画館です。食、ファッション、農業、気候変動、ゴミ問題などのドキュメント作品を上映しました。子供にも見てもらえるアニメーション作品なども鑑賞いただきました。雨で来場者が少ない中、多くの方にご覧いただきました。



②公園かたる一む

公園で社会問題などを自由に語り合ってもらえる場所を作りました。雨のため予定を変更しましたが、「自然とのつきあい方」「ジェンダー問題」「食の循環」などのテーマにそれぞれに感じていること、これからどうやって解決するかなど語り合ってくださいました。イベントを楽しみに来られた方や、アースシネマで映像を見た方、実行委員や当日ボランティアもひとつのテーマに8~15名程度の方が参加してくださいました。



③ラジオ

会場に設置したラジオブースで、進行役の実行委員とゲストの方で60分程度の番組を4回に分けて放送しました。ラジオ企画は、会場内のインフォメーションだけでなく、社会課題についてゲストの方にお話を聞く企画を行いました。来場者や出店者の方にも聞いていただけるように放送し、その様子をハッピーアースデイ大阪のInstagramでLIVE配信も行いました。





実行委員企画

【スタンプラリーチーム】

私たちの思い

会場内を広く巡ってもらうため、また、出店者と来場者が繋がるきっかけを作るために企画しました。スタンプラリーには参加者に新たな興味を持っていただくとともに、イベントへの参加を促進する効果があることから、最適な形式だと考えました。

【実施形式】

実行委員が作成した当団体オリジナルキャラクター「つながりす」をモチーフとした計7個のスタンプを使用し、設置個所には目立つよう看板を配置しました。会場を広く巡ってもらうために、各エリアに1~2個ずつ点在させるよう配置しました。参加者からは「スタンプを押すだけでなく展示も見ることができた」「設置個所を見つける難易度は適切であった」という声をいただきました。



【景品】

スタンプを3個集めると「出店者ご提供品引き換えチケット」を、スタンプ6個で「出店者ご提供品引き換えチケット+ハッピーアースデイ大阪オリジナルグッズ」を景品としてお渡ししました。

出店者ご提供品に関しては、24店舗の出店者にご協力いただき、約360個の景品が集まりました。引き換えチケットを持って直接出店者のブースへ受け取りに行くという形にした結果、参加者からは「引き換えチケットをきっかけにお店の人と会話することができた」「知らなかったお店との新たな出会いがあった」といった声があがりました。

ご提供品協力出店者（24店舗）

- ニコマル
- いつでも世界を旅するカフェ
- キッチンリノ
- エーライズ
- RALLY ROUND
- Panndryパンとランドリー
- Cosmic Aroma
- ふくさファクトリー-有限会社大一創芸
- BakiBaki
- Ilubun
- うみねこのこねこwith
- コルノ・ボヴィーノ
- 4leaf c. LOVE. r
- ココウェル
- NPO法人京田辺シュタイナー学校
- STUDY FOR TWO
- オカリナコミュニティを創る会
- 芽(めぐむ)
- ヤドカリキッチンカー
- GRAND
- もちや&もちcafe
- スワンカフェ&ベーカリー大東店
- 大心本舗
- 大王商会



※雨のため出店キャンセルされた店を除き、イベント当日は合計14店舗の方に協力していただきました。

タイムスケジュール

3月23日（土） アースステージプログラム

時間	内容
11:00-11:10	オープニング・開会の挨拶
11:10-11:40	Funky mama music school
11:50-12:35	CHARHANとTAKUTO
12:40-13:40	ハピアスコレクション 2024in久宝寺緑地 (実行委員企画)
13:50-14:30	アースデイかるた (実行委員企画)
14:40-15:10	Funky mama music school
15:30-16:30	Z世代交流会 -私たちが創るミライ-
16:45-17:00	エンディング

※雨天のため、13:50以降のプログラムを中止。
エンディングのみ実施しました。



ハッピーアースデイ大阪2024
実施報告書

タイムスケジュール

3月24日（日） アースステージプログラム

時間	内容
10:00-10:10	オープニング・2日目の挨拶
10:10-10:50	Ay 美砂子 教室
11:00-12:00	アウトドアヨガ祭り
12:30-13:00	mona
13:20-13:50	オカリナ コミュニティ を創る会
14:00-15:00	ハピアスコレクション 2024in久宝寺緑地 (実行委員企画)
15:45-16:00	エンディング・閉会の挨拶

※雨天のため、オカリナコミュニティを創る会は辞退されました。



アースステージ

修景広場の中心にあるステージでは、ハッピーアースデイ大阪実行委員による企画はもちろんのこと、他団体のパフォーマンスや演奏、トークも実施しました。

実行委員企画（ファッションチーム）

『ハピアスコレクション2024in久宝寺緑地』

「よりファッションと自分を好きに」をテーマに、アパレル産業の環境問題を取り扱いました。

NPO法人夢ノ森伴走者CUE代表・向山遥温さんによる環境ラップ披露からスタートし、実行委員がアパレル企画製作部「twinkle」のリメイク衣装や古着でランウェイに登場。



その後、それぞれが環境問題へ関心をもったきっかけやアパレル産業の課題、これからの行動などをお話しました。会場からは、「選択」に向き合う必要性を感じたなどの声が聞かれました。

パフォーマンス

外部団体の方々をお呼びして、ステージパフォーマンスを行っていただきました。迫力のある歌声やパフォーマンスなど、見て聴いて楽しめるステージで、会場を盛り上げてくださいました。また、団体設立の想いやこれからどんな地球をつくっていきたいか、などインタビューも行いました。



出店

ハッピーアースデイ大阪2024では、「環境に配慮した内容であること」を前提条件として、本イベントの趣旨を理解し、協力してくださる出店者様を募集しました。
今年度は2日間合計で57店舗の出店者様にご応募いただきました。



出店者様

リユース食器

フードピクト

出店者一覧 合計57店舗

サリサリストア ココウェル

GRAND

7eme ciel/izatoki

芽 (めぐむ)

特定非営利活動法人 生体バランスセラピー

4 leaf c.LOVE.r(フォーリーフクローバー)

LINCLE no nimari

マオリスクエア

やじえんす

サンライズ (nikotto)

Ilubun(イルブン)

コルノ・ボヴィーノ

NPO法人京田辺シュタイナー学校

honey beees

ぐりぐりエディブルシティ

ヤドカリキッチンカー

Switch My Angle

Climate Youth Japan

キッチンリノ

無農薬玄米カレーコブカフェ

うみねこのこねこwith

もちや&もちcafe

パタゴニアサーフ大阪

アレッポの石鯨

LFCコンポスト

STUDY FOR TWO

にじいろのクレヨン

八尾の助産師の会

NPO法人 ジュレー・ラダック

似顔絵屋さん

ミミズコンポスト

ニコマル

いつでも世界を旅するカフェ

エーライズ

紡生・tsumugi・

ほっとまるちゃん

Amrita

RALLY ROUND

河内木綿ておりば

Panndry パンとランドリー

小春日屋 (こもれびや)

CosmicAroma

FREEWAN

NPO法人自然環境会議八尾

kaika.有限会社ウイズ

有限会社 大一創芸

BakiBaki

えだまめっこwithさくらんぼキッズ

MUSIC ZOO Tシャツ

スワンカフェ&ベーカリー大東店

PIZZA FREE

オカリナコミュニティーを創る会

大心本舗

鮎屋本舗

もくもく

ビッグダイナー

結日和

※青字で記載の26店舗の出店者様は悪天候のため、
出店をキャンセルされました。ご応募いただきありがとうございました。

マイ食器持参の推進・リユース食器システムの導入

ハッピーアースデイ大阪では、「マイ食器持参の推進」とともに大量のごみになる使い捨て容器を使用せず、何度でも繰り返し使用することのできる「リユース食器システム」を導入しております。持参いただいたマイ食器は飲食後、マイ食器洗浄エリアにて洗うことが可能ですので、何度でも使用可能です。尚、リユース食器の貸し出しは有料とし、リユース食器貸し出しステーションにて100円/1食器で貸し出し、リユース食器回収ステーションに返却すると50円/1食器が戻ってくるというデポジット制を導入することで、回収率の向上を図っています。（※リユース食器については、衛生管理の観点より使用は1度きりとしており、2度目以降の飲食の際は、その都度リユース食器貸し出しステーションにて食器をお借りいただいております。）



リユース食器貸し出しステーションの様子



リユース食器回収ステーションの様子



マイ食器洗浄エリア



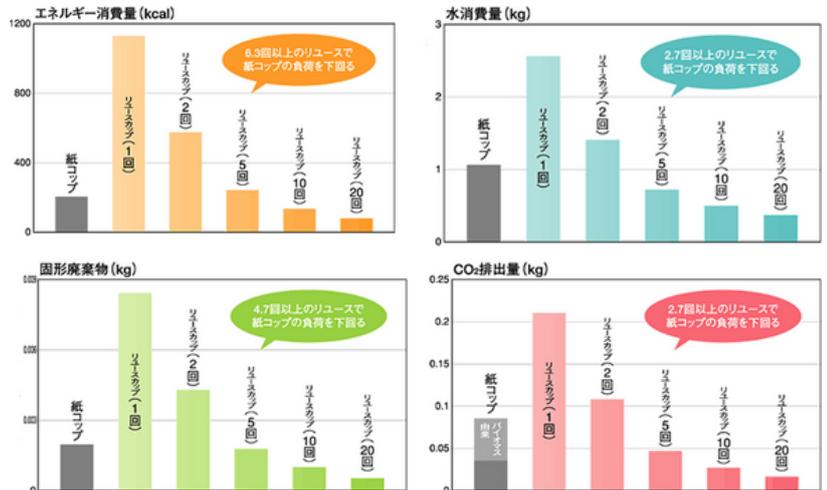
マイ食器を使用している様子



リユースの回数に応じた環境負荷

(リユースカップと使い捨て紙カップを比較)

下表より、リユース食器を使えば使うほど、環境負荷を抑えられることが分かります。



出典：一般財団法人地球・人間環境フォーラムHP

広報

ハッピーアースデイ大阪のイベントを周知するために様々な広告媒体を用いて広報を行いました。特にInstagramに力を入れ、イベントで伝えたい思いをインスタライブで配信するなど、メンバーの声を届けることも大切にしました。

パンフレット・ポスター・チラシ

パンフレット

昨年度は限りある資源を守りたいという願いを込めて紙媒体のパンフレットを廃止しましたが、当日ボランティアや来場者の方々から「パンフレットがある方がありがたい」という意見を多く頂き、2年ぶりにパンフレットを作成しました。尚、過去数年間の来場者数を参考に、できるだけ過剰を出さない部数で印刷しました。パンフレットには、イベントにおける出店・企画の情報はもちろん協賛企業の情報も掲載しました。

広告実績

- A4チラシ 30,000部
- A4パンフレット 2,000部
- A3ポスター 200部

【ポスター掲載箇所】

- 久宝寺緑地公園
- JR八尾駅
- 八尾市観光案内所
- 八尾市役所
- コワーキングスペースNuts
- 地域コミュニティカフェyotteco
- 八尾市立リサイクルセンター
- その他、実行委員経由で喫茶店・ヨガスタジオ・フラワーショップ・フットケア店・地元の掲示板などに掲載させていただきました。



チラシ

団体のビジョンであり今年イベントテーマとしても掲げた『大阪からみんなでつくる、ハッピーな地球』という文字が目立つように配置しています。「大阪」というキーワードから連想し、地球をたこ焼きに見立てたユニークなイラストを掲載。また、大阪の中心街である道頓堀を彷彿とさせる赤色・青色・格子柄を使用し、活発で明るいイベントの様子をイメージしたデザインとなっています。

広報

プレスリリースによる各メディアへの情報配信

FMちゃお八尾（ラジオ）への出演

地域情報発信ラジオ局「FMちゃお」にて代表と学生事務局長、企画担当メンバーがイベントの告知をさせていただき、団体やイベントの概要と、イベント当日の各実行委員企画について詳しくお話をさせていただきました。



j.comかわちからの取材

3月23日のイベント時に、「j.comかわち」から当日イベントの取材を受けました。当日のイベントの様子や学生事務局長へのインタビューを撮影していただきました。

3/30（土）～4/5（金）の「ジモトトピックス #ジモトピ」で放送されました。



各SNSでの情報発信

SNS

ハッピーアースデイ大阪では、公式HP・Instagram・X（旧Twitter）・Facebook・noteで発信をしています。今年は特にInstagramに力をいれて取り組みました。

Facebook「いいね！」数 2,383いいね！

X（旧Twitter）フォロワー数 2,104

Instagramフォロワー数 1,303 ※2024年4月10日現在

Instagram

目を惹く投稿を心掛けています。今年フォロワー1,300人を達成することが出来ました。



協賛

特別協賛



株式会社ココウェル



株式会社美交工業

協賛

- ・ Nhes.
- ・ 株式会社スーパーホテル
- ・ グンゼ株式会社
- ・ 株式会社平泉洋行
- ・ 株式会社菱屋
- ・ 錦城護謨株式会社
- ・ 山陽製紙株式会社
- ・ 株式会社アイ・ティー・エム
- ・ 株式会社レザック
- ・ ホシデン株式会社
- ・ 株式会社大王商会
- ・ のりおか皮膚科クリニック
- ・ 株式会社ベル
- ・ 東洋アルミニウム株式会社
- ・ 株式会社成尾屋
- ・ CH

企画協賛

- ・ 合同会社 Lápiz Private
- ※食品ロス企画のワークショップ用の
絵の具の提供

協賛（出店者）

- ・ ニコマル
- ・ llubun(イルブン)
- ・ エーライズ
- ・ 八尾の助産師の会
- ・ うみねこのこねこwith
- ・ コルノ・ボヴィーノ
- ・ RALLY ROUND
- ・ ぐりぐりエディブルシティー
- ・ 小春日屋(こもれびや)
- ・ NPO法人自然環境会議八尾
- ・ Kaika.有限会社ウイズ
- ・ NPO法人ジュレー・ラダック
- ・ サンライズ(nikotto)
- ・ LINCLE no nimari
- ・ ミミズコンポスト
- ・ MUSIC ZOO Tシャツ
- ・ 無農薬玄米カレーコブカフェ
- ・ マオリスクエア
- ・ ヤドカリキッチンカー
- ・ ビッグダイナー
- ・ GRAND
- ・ 大心本舗
- ・ もちや&もちcafe
- ・ 飴屋本舗

敬称略

協賛

いただいた協賛金は団体運営費、会場設営費、広告費、企画用品費等として使用させていただいております。イベント当日は会場入口の人通りが多い場所に、協賛企業様のロゴを掲載したパネルを掲示いたしました。



会場図



収支報告

収入

出店収入	¥375,950
寄付・協賛	¥382,050
企画収入	¥5,950
<hr/>	
収入の部 合計	¥763,950

支出

備品レンタル料	¥500,000
出演者謝礼金	¥76,220
広告宣伝費	¥64,450
出店関係費	¥48,891
企画関係費	¥36,316
事務経費	¥16,783
保険	¥21,290
<hr/>	
支出の部 合計	¥763,950

収支差額 ¥0
以上